

## 東宝「帝劇ビル」建て替えについて

会員の皆様

神戸大学卒業生の皆様

東京六甲クラブ

理事長 番 尚志

9月28日にクラブが居住する「帝劇ビル」建て替えが発表されました。1966年の竣工と同時に、「東京凌霜クラブ」として出光興産内で発足し、1970年に現在の地下2階に移転、2011年には「東京六甲クラブ」として新たなスタートを切りましたが、転居することとなります。

新しい拠点は全くの白紙ですが、現在と同等の交通至便で広いスペースを確保することは、家賃負担から考えて難しいと考えて居ます。施設移転検討委員会（以後は「移転委員会」とします）を既に立ち上げ、会員の皆様から広く要望を頂きながら、出来るだけ現状に近い拠点を探します。

課題は、コロナ禍もあり1,000名を超えていた会員数が800名と大きく減少している事です。会員の皆様には、引き続いてのご協力をお願いすると共に、まだ会員でない卒業生の方は是非この機会に会員加入をお願いします。

神戸大学卒業生の関東地域における唯一の拠点として、何としてもクラブ活動を継続し、定款に掲げる「会員相互の研鑽と交流・親睦を図り、もって神戸大学の学術振興に寄与する」との目的を遂行して行きたいと思っています。

是非皆様の引き続きのご協力を宜しくお願い致します。

以上